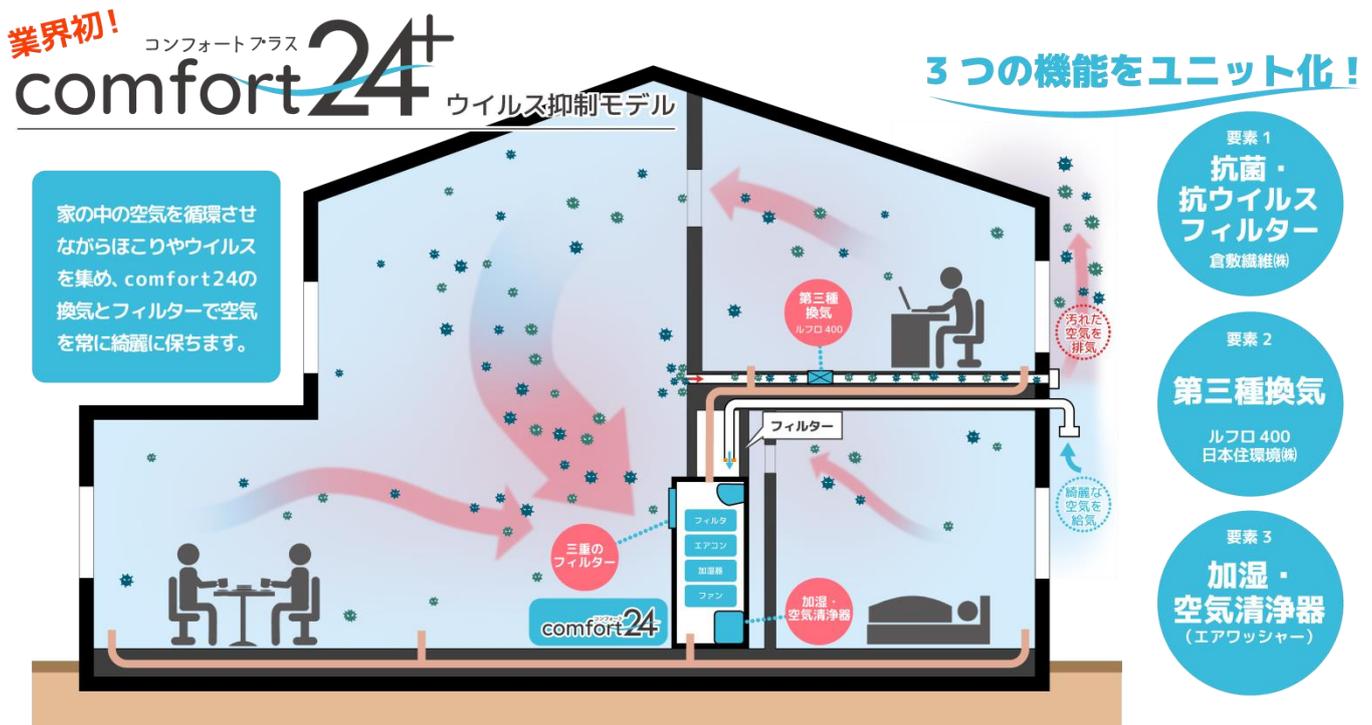


## —家庭内感染を抑えるエアコン1台の全館空調— 「コンフォート24+」ウイルス抑制モデル開発

株式会社システック環境研究所(所在地:東京都杉並区高円寺南3-47-8-208 代表取締役:落合 総一郎)が、日本住環境(株)、倉敷繊維加工(株)のご協力を頂き、「コンフォート24+」ウイルス抑制モデルを開発いたしました。

エアコン1台による省エネ全館空調システム「コンフォート24」は換気(希釈)+濾過・空気清浄(除塵)+冷却・加熱の機能を備えています。そこに、ウイルス抑制モデルとしてウイルス不活性化(抗菌・抗ウイルス)機能、加湿&空気洗浄(除菌)の機能を強化いたしました。

既に「コンフォート24」をご利用中のお客様にも、ウイルス抑制機能のみの導入が可能です。



### ■要素1「抗菌・抗ウイルスフィルター」 -倉敷繊維加工株式会社-

家中の空気を一度ユニットに集める「コンフォート24」のシステムを活用し、取り入れた外気・室内を巡って帰ってきた空気を抗菌・抗ウイルスフィルターで濾過します。システムにより空気は循環しているため、フィルターを通過すればするほど空気は綺麗になり、抗ウイルスフィルターによりウイルスを不活性化(無害化)させます。

※フィルターに付着した特定のウイルスの数が99.9%減少する効果であり、空気中に存在するウイルスの99.9%を減らす効果ではありません。

### ■要素2「換気(ルフロ400)」 -日本住環境株式会社-

クリーンな外気を「コンフォート24」ユニットに直接取り込み、ほこり、ウイルスを除去後に各室に送風します。換気量は最大490m<sup>3</sup>/h(標準の3倍)の換気量があります。「窓」を解放しなくても十分な換気量を確保出来ます。

### ■要素3「加湿・空気清浄器(エアワッシャー)」

気化式加湿と空気洗浄を同時に行う空気洗浄器を設置します。水で空気を洗う「エアワッシャー」と呼ばれる空気洗浄方式で乾燥して汚れている空気を取り込み、加湿したクリーンな空気に洗浄して送り出すことで喉などの粘膜の乾燥を防ぎ、ウイルスの体内への侵入を防ぎます。